

平成30年度鞍手町一般会計予算に対する賛成討論

議案第59号、平成30年度 鞍手町一般会計予算に対し、賛成の立場により、討論をいたします。

平成30年度 鞍手町一般会計予算は、本年3月の定例議会において、議案第19号として提案されましたが、徳島町長のくらす病院運営に関する越権行為に対する反発や庁舎等建設に伴う基本設計業務委託/事業者/選定方法における考え方の相違など議会に対する対応等の理由によって否決されました。

行政運営のチェック機関として、我々鞍手町議会としては、徳島町長に対し、当然、是々非々として、改めるべきは改めてもらうよう指摘していくところではあります。町長の議会対応や感情的な言動ではなく、大所高所に立って、町民生活をまず第一に考え、議論すべきと考えております。

徳島町長が推し進めているまちづくりにおいては、これまでの歴代の町長を否定するわけではありません/が、今までの町長にはない発想と手法により、企業誘致や人口減少/対策などに取り組まれ、鞍手町も大きく変わろうとしています。

3月の定例議会において、平成30年度当初予算が否決されたことにより、現在、6月末までの暫定予算となっておりますが、これまでの3か月間、町民の方々に多大なるご迷惑をおかけしております。

今回、徳島町長は、庁舎等建設の関連予算を減額し、鞍手/町民の生活を最優先にした予算を編成し提案されており、否定するべき予算案ではありません。よって議案第59号、平成30年度 鞍手町一般会計予算に賛成いたします。

以上